

# 「令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業」の効果検証結果

(単位:千円)

区分	事業費		主な成果	代表的な事業			
		うち臨時交付金		事業内容	事業費	事業内容	事業費
<b>I. 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発</b>	<b>2,633,525</b>	<b>2,040,591</b>					
1. マスク・消毒液等の確保	1,276,690	899,244	○マスク・消毒液等の製造を補助したことにより、マスク・消毒液等の不足が解消できた。 ○マスク・消毒液等の購入・確保や医療機関等への迅速な配布等により、感染防止対策と医療体制の確保につなげることができた。 ○検査体制の強化により、新型コロナウイルスの検査数が飛躍的に増加し、検査結果を短時間で提供できた。 ○ワクチンの研究開発補助やクラスター事例の調査により、研究開発を促進できた。 ○保健所等の人員体制の拡充やシステム導入により、県からの情報発信を充実化できた。 ○学校の人員体制を強化することで、感染防止対策・学びの充実等に寄与できた。	マスク、消毒液等の製造に係る必要経費への補助	290,741	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	187,722
2. 検査体制の強化と感染の早期発見	38,307	38,307		PCR検査体制の強化、保健所経費等	32,190	県保健環境研究所検査室の空調設備の整備	4,166
3. 医療提供体制の強化	435,071	339,428		マスク、消毒液等の医療機関等への配布経費等	113,475	感染対策に関わる医療従事者への応援給付金の支給	110,335
4. 治療薬・ワクチンの開発加速	2,398	2,398		新型コロナウイルスワクチンの研究開発費等の補助	2,000	クラスター事例の陽性患者の抗体保有状況調査	398
5. 情報発信の充実	462,952	442,810		新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充	396,757	感染症の発生状況、予防及び対策発信システムの再構築	19,834
6. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	418,106	318,404		公立学校へのスクール・サポート・スタッフの配置	142,990	外部人材を活用した学習指導員の増員	100,310
<b>II. 雇用の維持と事業の継続</b>	<b>14,187,485</b>	<b>11,076,645</b>					
1. 雇用の維持	6,993	3,496	○相談窓口の体制強化により、外国人が安心して生活できる環境の構築に寄与できた。 ○資金繰りの支援により、県内中小企業等の事業継続等の下支えに寄与できた。 ○休業により売上が減少した事業者の事業継続に寄与できた。 ○小学校臨時休校時に放課後児童クラブを午前中に開設することにより、保護者の負担軽減に寄与できた。 ○食事券の配布により、学業の継続に貢献することができた。	みえ外国人相談サポートセンターの人員拡充・日曜開設	6,993		
2. 資金繰り対策	389,791	388,471		中小企業等に対し、信用保証料を補助	389,791		
3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	13,596,987	10,504,641		新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	5,293,329	飲食店等事業継続支援金	2,626,041
4. 生活に困っている世帯や個人への支援	183,527	169,850		小学校臨時休校時に午前開設する放課後児童クラブを支援	80,902	奨学金等を受給中の学生への食事券の配布	31,229
5. 税制措置	10,187	10,187		徴収猶予特例に対応するための税システムの改修	10,187		
<b>III. 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復</b>	<b>5,834,318</b>	<b>5,492,823</b>					
1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	1,832,154	1,561,570	○キャンペーンの展開により、県内観光産業の振興や県産品の消費拡大につながるなど、県内産業の経済活動の早期回復に寄与できた。	みえ旅プレミアムキャンペーン事業等の実施	1,169,952	食関連事業者の設備導入や施設改修等を支援	405,877
2. 地域経済の活性化	4,002,164	3,931,253		「みえの旬が一番」食べてお得なキャンペーン事業	130,303	漁業協同組合の経営安定化の取組への補助	126,951
<b>IV. 強靱な経済構造の構築</b>	<b>1,086,825</b>	<b>1,016,561</b>					
1. サプライチェーン改革	328,699	328,699	○県内中小企業等のサプライチェーンの構築を支援したことにより、県内のサプライチェーンの強靱化や多元化・販路拡大に寄与できた。 ○デジタル・トランスフォーメーションを加速化させることにより、「新しい生活様式」に対応した働き方を実現することができた。	県内で強靱なサプライチェーンを構築するための費用を補助	273,758	海外サプライチェーン多元化・販路拡大のための費用を補助	46,500
2. 海外展開企業の事業の円滑化、農林水産物・食品の輸出力の維持・強化及び国内供給力の強化支援	17,881	17,881		県内ものづくり企業の販路開拓を支援	8,998	農林水産事業者と事業者間のオンライン商談等の場の構築	8,094
3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	740,246	669,982		Web会議や在宅勤務のための機器調達等	183,711	児童相談所へのWeb会議システム・AIシステムの導入	119,617
<b>合計 (I + II + III + IV)</b>	<b>23,742,153</b>	<b>19,626,621</b>					